

陳鈺雄 著

詳解日語大全（下）

文章書信篇・文法篇

文章書信篇

一、童謠三首

(一) 春が來た（春天來了）

春が來た、

春が來た。

どこに來た？

山に來た、

里に來た、

野にも來た。

(二) 夕焼小焼（晚霞）

夕焼け小焼けで、

春天來了、

春天來了。

來到那裏呢？

來到山裏，

來到村裏，

也來到田野裏。

西天燒紅了，

日が暮れて、

山のお寺の鐘が鳴る。

お手手つないで皆歸ろう、

烏も一緒に歸りましょう。

子供が歸つた後からは、

丸い大きなお月様。

小鳥が夢を見る頃は、

空にはきらきら金の星。

(三) 富士山

頭を雲の上に出し、

四方の山を見落ろして、

夕陽下去了，

山裏寺廟的鐘在響。

大家手拉手回家去吧，

烏鴉也一起回去吧。

小孩回去後，

圓圓的大月亮出來了。

小鳥在做甜蜜的夢時，

滿天都是閃閃亮的小星星。

山頂出在雲上面，

四面群山都看在底下，

雷様を下に聞く、
富士は日本一の山。

青空高く聳え立ち、
体に雪の着物着て、
霞の裾を遠く曳く、
富士は日本一の山。

註 釋

①里，村莊。

②野々野原（田野）。

③夕燒，日沒時，西邊天空呈紅色之現象，即晚霞。

④小燒，稍微燒紅。

⑤日が暮れて，日沒而成夜晚。暮れる是基本形，下一段變化。

連打雷也是聽在下面，
富士山確是日本第一的名山。

巍巍聳立在藍天中，
身上穿着白雪衣，
山脚的紅霞宛如衣裙拖得長長，
富士山確是日本第一的名山。

③ 山のお寺，山裏的寺廟。

④ つないで，原義爲連結，此處是指手拉手。基本形是つなぐ，是が行的五段變化。つなぎて↓
つないで。

⑤ きらきら，閃閃亮。

⑥ 金の星，金色的星。

⑦ ①富士山，日本第一座名山，也有人叫ふじ（の）やま。這首歌經常由日本廣播電台播唱。

② 見落ろして，往下看。基本形是見落ろす，さ行五段變化。

③ 裾，即裙邊。此處着眼於山形如同裙，比喻山宛如穿裙子一樣，故山脚即爲裙邊。

④ 遠く曳く，拖得遠遠的。

チューリップ

咲いた 咲いた チューリップの花が。

並んだ 並んだ 赤、白、黄色。

どの花見ても きれいだな。

鬱金香

開了開了，鬱金香花。

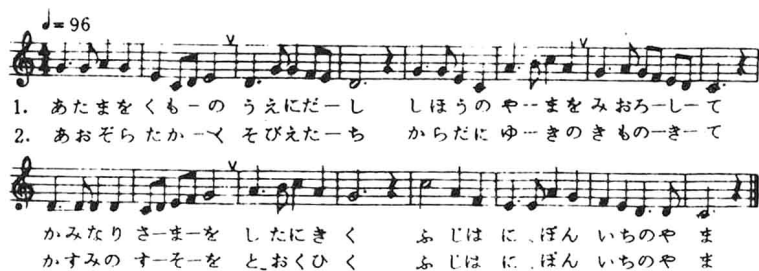
排齊了排齊了，紅、白、黃花。

看哪一朵花，都很漂亮呀。

春 が き た



ふ じ 山



二、兔と龜

ある日、空はからりと晴れて良い天氣でした。外へとび出した兔は、ノロノロ歩いている龜を見付けて言いました、「龜さんよ、お前は どうしてそんなにのろ間だろう？ 世界の中で、お前程歩みののろい者は無いよ」。

それを聞いた龜は、しやくにさわったが、それでもこらえて、物靜かに言いました、「そんなら兔さん、かけくらべをして見ようではありませんか？」

兔はあきれた様に、目を丸くして、答えました、「かけくらべ？ それは面白い、すぐにやろう。向うの岡の麓まで、誰が先に跑り着くか、競争して見よう。」

兔と龜の實力はケタ違いでした。ピョンピョンはねる兔は、瞬く間に龜を遠く引き離しました。決勝点の岡が見え出した頃、兔は獨り言を言いました、「あんなのろ間の龜なんかには負けるものか。ここで一眠りして休んでもかまわんだろう。」

兔が居眠りをしている間に、龜は一生懸命に走りました。暑さや疲れをがまんして、一歩

一步、遅いながらに走り続けました。そして、とうとうなまけ者の兔を追い越して、約束の岡まで走り着きました。

油断して眠っていた兔が目を覺した時は、もう地團太踏んでも後の祭りです、あのノ口間の龜が岡の上から笑っていますから。「兔さん、さっきの自慢はどうしたの？」龜さんの笑いに、兔は返す言葉がありませんでした。今更ながらに後悔しましたが、後悔先立たずです。兔は只「今後、油断してはならない」と、自分に言い聞かせるばかりです。

中譯 龜兔賽跑

有一天，是個萬里晴空的好天氣。跑出外頭來的兔子，看到慢吞吞爬着的烏龜，便說道：「烏龜呀，你爲什麼走得那麼慢？世界上再也沒有比你慢的了。」

烏龜聽到之後，很不高興，但還是忍着，和氣的說：「那末，兔子，我們來個賽跑，怎樣？」

兔子好像吃驚似的，睜大眼睛回答道：「賽跑？真有趣，馬上來比比看。我們來比賽誰能先跑到那邊的山脚下。」

兔子與烏龜的實力相差太懸殊了。兔子一跳一跳，在轉眼間，即把烏龜遠遠的拋在後頭。在開始可看

猛踢地，已來不及）。

23. 返す言葉が ありません，沒有回答的話，無話可對。

24. 今更ながらに，雖然現在才……。

25. 後悔 先立たず，後悔已來不及。

三、花咲か爺

ある所にとでもやさしいおじいさんがありました。おじいさんは一匹の犬を飼って、かわいがっていました。

ある日、おじいさんが野良仕事をしている時、ボチが激しくワンワンと吠えました。まるで「ここを掘って見なさい」とでもいう様に。おじいさんが仕方なくそこを掘って見ました。なんと、沢山の寶が出て來ました。やさしいおじいさんは、急にお金持になりました。その話を聞いた隣の慾深なじいさんは、早速ボチを無理やりに引張って行って、やたらに掘って見ましたら、泥や瓦のかけらばかり出て來ました。怒った意地悪のじいさんは、遂に

7. 物靜か，有二義，一爲總覺得安靜的樣子，另一爲言行穩靜。此處指後者。

8. そんなららそれなら（那樣的話，那末）。

9. かけくらべらべ跑け比べ（賽跑）。

10. 目を丸くして，原義爲睜大眼睛，修飾嚇呆、驚異狀。

11. 向う，那邊的。

12. ケタ違いちがひ桁違い，即指等級、價值相差懸殊。けた原爲數字の位。

13. ピョンピョン，蹦蹦，跳的樣子或聲音。

14. はねる，跳。

15. 決勝点，比賽終點，原義爲決定勝利的地方。

16. 獨り言，自言自語。

17. かまわんらかまわない（沒關係，不要緊）。

18. 居眠り，打瞌睡，片刻的小睡。

19. 遅いおそながらに，雖然是慢，但……。

20. 約束，即約定。

21. 油斷，即不注意，大意。

22. 地團太 踏ふんでも 後の祭りあとまつりりくやしがって 烈はげしく 地ちを 踏ふんでも もう 手遅ておそれ（後悔而

猛踢地，已來不及）。

23 返す言葉が ありません，沒有回答的話，無話可對。

24 今更ながらに，雖然現在才……。

25 後悔 先立たず，後悔已來不及。

三、花咲か爺

ある所にとてもやさしいおじいさんがありました。おじいさんは一匹の犬を飼って、かわいがっていました。

ある日、おじいさんが野良仕事をしている時、ボチが激しくワンワンと吠えました。まるで「ここを掘って見なさい」とでもいう様に。おじいさんが仕方なくそこを掘って見ました。なんと、沢山の寶が出て來ました。やさしいおじいさんは、急にお金持になりました。その話を聞いた隣の慾深なじいさんは、早速ボチを無理やりに引張って行って、やたらに掘って見ましたら、泥や瓦のかけらばかり出て來ました。怒った意地悪のじいさんは、遂に

ポチを殺してしまいました。

やさしいおじいさんは、泣き泣きポチのなきがらを裏の畑に埋めました。そしたら、不思議や、そこから一本の木が生えて、見る見る中に大きくなり、おじいさんはそれで臼をこしらえました。所が、その臼でお米をついたら、大判小判がざくざくと出て来るのです。やさしいおじいさんはもつと大金持になりました。

隣の慾深いじいさんは、又又臼を借りに来ました。しかし、意地悪のじいさんがいくら米をついても金や銀は出て来ません。それ所か、折角のお米がきたない、まっくろな泥に變つたのです。意地悪いさんは腹立たしくなり、とうとう臼を斧で割ってしまつて、火にくべてしまいました。

やさしいおじいさんは焼かれた臼の灰を家に持ち歸り、「花咲け、花咲け」と言いながら枯木にまきました。そしたら、おじいさんのかけ聲と共に、きれいな花が枯木に咲き亂れました。あまりの見事さに、丁度そこを通りかかった殿様はびっくりして、そしてとても喜びました。事情を聞いた殿様は、早速おじいさんを呼び寄せて、沢山のご褒美をとらせまし

た。

隣の意地悪いさんは前の失敗にこりず、又もや臼の灰をかき集めて、枯木にまきました。ところが、どうした事か、花は一向に咲かず、灰は風に吹かれて、殿様の目に入りました。殿様は大變立腹なされて、意地悪いさんを牢屋に入れてこらしめましたとさ。

中譯 讓枯樹開花的老公公

有個地方，住着一位非常和藹的老公公。他養着一隻狗，而很疼牠。

有一天，老公公在田裏工作時，小狗汪汪叫得很厲害，宛如在說：「挖這裏看看。」老公公不得已挖了那個地方，結果，怪怪，挖出了很多的寶藏來。好人的老公公突然間變成富翁了。

隔壁貪心的老公公聽到了這件事之後，立刻來把狗強帶去，胡亂挖的結果，只挖出泥巴和瓦片來。狠心的公公一氣之下，終於把狗殺掉了。

心地善良的老公公，哭着把狗的屍體埋在屋後的乾田裏。結果，真奇怪，由那裏長出一棵樹來，很快的長大，老公公就用它作成了木臼。用這個木臼舂米的話，大的小的元寶，鏗鏘響着陸續的跑出來。慈祥的老公公變成更有錢了。

隔壁貪心的公公，再度來借木臼去了。不過，狠心的公公怎樣舂米，都沒有金、銀出來。不但如此，好好的米反變成髒的黑泥巴了。狠心的老人發起脾氣，終把木臼用斧頭砍破，丟進火裏燒掉了。

好心的老公公把木臼燒成的灰，拿回家來，邊喊着：「開花呀！開花呀！」，邊把這些灰往枯樹撒過去。於是，隨着老公公的喊叫聲，美麗的花，竟滿開在枯樹上。因為太美麗了，使得正好走過那裏的侯爺大吃一驚，並且也大為高興。聽了事情的始末之後，那位侯爺立刻召見老公公，而賞與很多的獎品。隔壁狠心的公公，不顧過去的失敗，又再刮一刮剩下的灰，而撒在枯樹上。然而，不知何故，花一點都不開，灰則被風吹到侯爺的眼睛裏。據說，侯爺非常的生氣，終於把狠心的公公關進牢裏，給予懲罰了。

註 釋

1. 花咲か爺はなさかぢい 枯木かきに花はなを咲さかせたお爺さんおぢいさん（讓枯樹開花的老公公）。
2. やさしい，心地善良的，好心的。
3. かわいがって，疼愛。基本形はかわいがる，五段變化。
4. 野良仕事のらしごと，即耕作的工作。野良のら，即田地；仕事しごと是工作。
5. ポチ，原義為斑點，轉而指有斑點的狗。
6. わんわん，汪汪，狗的叫聲。

7. なんと，等於中文的「怪怪」。原義是「不知怎麼攪的」。

8. お金持，有錢人，原義爲お金を持つてゐる人（擁有很多錢的人）。

9. 慾深な慾の深い（貪心的）。

10. 無理やりに，非常勉強地，不管三七二十一地，強行。

11. 引張って，拉。基本形爲引張る，五段變化。

12. やたらにしみだりにでたらめに（胡亂的）。

13. かけら：碎片。

14. 意地悪，心地不善良的。

15. 遂に，終於。

16. 泣き泣き泣きながら（一邊哭着，一邊……）。

17. なきから亡骸。屍體。

18. 裏の畑，屋後的菜園。裏是表的對稱，即正面之反，後面。畑，是日本漢字，也寫成畠，旱田，菜

園之意。

19. 不思議や不思議にも不思議なこと（不可思議地，奇怪的是……）。

20. 見る見る中に，原義爲見てゐる中に（正在看的時候），轉而指「不久」「很快的」「短時間內」。

21. 日，春米麥等用的日子，木製石製均有。

22 こしらえました日^{こしら}拵えました（作了，製造了）。基本形爲拵^{こしら}える，下一段變化。

22 所^{ところ}が，但是。

22 お米^{こめ}を ついたら，春米的話。ついた是搗^ういた，基本形是搗^うく，意思是用木棒舂。五段變化。

23 大判^{おおかん}小判^{こかん}，大小金幣。

24 ざくざく，原義爲小型堅硬的東西相擊發出之聲音，轉而指「很多」。

25 いくら，再怎樣……。

26 それ所^{ところ}か，何止如此，更是……。

27 腹^{はら}立たしく，生氣的，憤怒的。動詞腹^{はら}が立つ變過來的修飾詞。動名詞是腹^{はら}立ち。

28 火^ひにくべて，放進火燒。くべる是基本形，下一段變化。

29 まきました，撒了。

30 そしたら日^ひそう しましたら（那樣做了的話）。

31 かけ聲^{かけこゑ}，叫聲。

32 咲^さき乱^{みだ}れました，到處都盛開。

33 あまりの 見事^{みごと}さ，過分的好或美麗。あまり是多餘；見事^{みごと}有時亦寫成美事^{みごと}，是好的意思（nice）

，加さ成爲名詞。

34 通^{とほ}りかかった，恰好經過那裏的。

35. 殿様，封建時代の諸侯。

36. ご褒美，即獎品。

37. こりずい懲りずい懲らないで（不怕教訓，忘了教訓）。

38. 又もや，又再，再度。

39. 一向に，下面有否定字詞，解爲完全不，一點也不。

40. 立腹，生氣、動怒。

41. 牢屋，牢房，監獄。

42. こらしめました，懲罰。基本形是懲らしめる，下一段變化。

43. とさりと いうことです（據說是如此）。這是兩個助詞疊用的情形，通常用於講故事之結尾，或傳達他人的話之後。

四、舌切り雀

昔々、ある所におじいさんとおばあさんがありました。おじいさんは情深い方でしたが、おばあさんは情を知らない者でした。